

2024年2月2日

協議会 委員各位

協議会 幹事長  
増田昌人

## 審議事項2 次年度の協議会活動の重点事項について

来年度以降の協議会における活動についての、基本方針を決定する。

## 提案の趣旨

ロジックモデルの作成から、ロジックモデルを活用し、沖縄県におけるがん対策の進捗管理と評価改善を行っていく。

## &lt;協議会&gt;

1 ベンチマーク部会が、第4次沖縄県がん対策推進計画(以下、沖縄県がん計画)と、第4次沖縄県がん対策推進計画(協議会案)(以下、協議会版がん計画)の指標を測定し、本協議会で報告する。協議会はこれをもとに進捗管理と評価改善を行う。これを繰り返すことにより、ロジックモデルを活用し、沖縄県におけるがん対策の評価改善を行っていく。

## 2 2024年度の協議会における予定

第1回:測定できた指標を報告する。そのうち、各専門部会の要望を受けて、幹事会で審議した重要事項について審議する

第2回:第1回と同様に重点事項について審議すると同時に、予算化等が必要であればその審議も行い、関係部署に要望する

第3回:年次定例進捗会議として、全体の進捗状況进行评估する

第4回:次年度計画会議として、次年度の計画を策定する

## &lt;専門部会&gt;

1 本協議会において、協議会版がん計画の各分野について、6つの専門部会がカバーする分野を決定する(次ページを参照)

2 専門部会ごとに、協議会版がん計画のロジックモデルをベースに、ロジックモデルを作る

3 前述のロジックモデルをベースに、来年度計画を立てる

4 専門部会ごとに、ロジックモデルを用いて、①割り当てられた分野の評価、②部会としての進捗状況进行评估し、毎回の協議会で報告する

5 予算要望事項があれば、第2回協議会に提出する

6 今年5月に、すべての専門部会対象に「進捗評価研修」を行う

沖縄県がん診療連携協議会の所掌外

がんの予防

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

- ①生活習慣(喫煙)
 

1	中間アウトカム
1	喫煙率と受動喫煙が減少できている
- ②生活習慣(飲酒)
 

2	中間アウトカム
1	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者が減少できている
- ③感染症対策(HPV)
 

3	中間アウトカム
1	HPV感染率の低下ができている
- ④感染症対策(肝炎)
 

4	中間アウトカム
1	B型・C型肝炎ウイルス陽性者数の減少ができている
- ⑤感染症対策(HTLV-1)
 

5	中間アウトカム
1	HTLV-1 感染者数の減少ができている

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| 1 | 分野アウトカム                        |
| 1 | がん種別年齢調整死亡率(75歳未満、全年齢)が減少できている |
- ↑
- |   |                 |
|---|-----------------|
| 2 | がん種別罹患率が減少できている |
|---|-----------------|

がん検診

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

- ①科学的根拠に基づくがん検診の実施について
 

1	中間アウトカム
1	科学的根拠に基づいた検診の実施ができている
- ②がん検診の精度管理等について
 

2	中間アウトカム
1	検診の質の管理体制の構築と精度向上ができている
- ③受診率対策について
 

3	中間アウトカム
1	科学的根拠に基づく受診勧奨を行い、検診受診率の増加ができている

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| 1 | 分野アウトカム                   |
| 1 | 有効ながん検診を有するがんの死亡の減少ができている |
- ↑
- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 2 | 有効ながん検診を有するがんの進行がんの減少ができている |
|---|-----------------------------|

がん医療提供体制

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

- ①医療提供全般
 

1	中間アウトカム
1	患者が、「がん診療を行う医療施設」(「施設」)で、医療機関の機能分担を通じた質の高い安心な医療の効率的な提供が受けられている
- ②病理診断
 

2	中間アウトカム
1	患者が、速やかな病理診断を受けられている
- ③がんゲノム医療
 

3	中間アウトカム
1	患者が、がん遺伝子パネル検査を受け、その結果に基づいて治療が選択できている
- ④手術療法
 

4	中間アウトカム
1	必要な患者が、最適な手術を、タイムリーで質が高く安全に受けられている
- ⑤放射線療法
 

5	中間アウトカム
1	必要な患者が、最適な放射線治療をタイムリーで質が高く安全に受けられている
- ⑥薬物療法
 

6	中間アウトカム
1	必要な患者が、最新の知見に基づく最適な薬物療法を、タイムリーで質が高く安全に受けられている
- ⑦チーム医療の推進
 

7	中間アウトカム
1	患者が、医療者間の情報共有ができた医療を受けられている
- ⑧医療実装
 

8	中間アウトカム
1	患者が、新規に認可された医薬品、医療機器及び医療技術を受けられており、希望する患者が治験等に参加できている

- |   |                               |
|---|-------------------------------|
| 1 | 分野アウトカム                       |
| 1 | がん診療の質の向上と均てん化が行われ、患者に提供できている |

医療部会

## 緩和・支持療法

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

在宅医療部会  
緩和ケア・

①緩和ケア

1	中間アウトカム
1	がん患者及びその家族の苦痛の軽減ができ、QOLが向上できている
2	緩和ケアの質の向上ができている

②在宅医療

2	中間アウトカム
1	希望する患者の在宅医療への移行が十分にできている

1	分野アウトカム
1	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

医療部会

③リハビリテーション

3	中間アウトカム
1	「施設」では、必要な全ての患者に、適切なリハビリテーションができている

④支持療法

4	中間アウトカム
1	「施設」では、各種ガイドラインに基づく十分な支持療法が行われている

AYA部会  
小児・

⑤妊孕性温存療法

1	妊孕性温存療法及びがん治療後の生殖補助医療が十分に行われている
---	---------------------------------

## 個別のがん対策

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

医療部会

①希少がん

1	中間アウトカム
1	希少がん患者の生存率の改善ができている
2	希少がん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

②難治性がん

2	中間アウトカム
1	難治性がん患者の生存率の改善ができている
2	難治性がん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

1	分野アウトカム
1	がんの種類、年代、住んでいる地域に拘わらず、がん診療の質の向上ができている
2	がんの種類、年代、住んでいる地域に拘わらず、全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

AYA部会  
小児・

③小児がん

3	中間アウトカム
1	小児がん患者の生存率の改善ができている
2	小児がん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

④AYA世代のがん

4	中間アウトカム
1	AYA世代のがん患者の生存率の改善ができている
2	AYA世代のがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

医療部会

⑤高齢者のがん

5	中間アウトカム
1	高齢者のがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

へき地部会  
離島・

⑥離島・へき地

6	中間アウトカム
1	離島・へき地のがん患者の生存率の改善ができている
2	離島・へき地のがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができている

共生

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

①相談支援

1	中間アウトカム
1	がん患者やその家族等が、質の高い相談支援が受けることができる

1	分野アウトカム
1	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができています

2	患者やその家族が、ピアサポートを受けることができる
---	---------------------------

②情報提供

2	中間アウトカム
1	患者やその家族が、医療者から十分な情報を得ることができる

③デジタル化

3	中間アウトカム
1	デジタル化によりがん患者・家族を含む国民が、適切な情報・医療資源・支援に容易にアクセスすることができる

④就労支援(医療機関側)

4	中間アウトカム
1	がん患者とその家族が、仕事と治療の両立についての必要な支援を受けることができる

⑤就労支援(職場側)

5	中間アウトカム
1	がん患者とその家族が、仕事と治療の両立についての必要な支援を受けることができる

⑥アピアランスケア

6	中間アウトカム
1	医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケアを受けることができる

⑦自殺対策

7	中間アウトカム
1	がん患者の自殺を減らすことができる

⑧がん患者の疎外感の解消やがんに対する偏見の払拭

8	中間アウトカム
1	がん患者の疎外感の解消やがんに対する偏見の払拭ができています

基盤

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

①研究の推進

1	中間アウトカム
1	社会医学研究や臨床研究等を推進することにより、沖縄県の実情、疾病及び医療の現状等が明らかになるなど、がん対策の基礎資料が整備されている

1	分野アウトカム
1	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上ができています

②人材育成の強化

2	中間アウトカム
1	必要な知識を身に着けた専門的人材が増加し、適正な配置ができています

③がん教育及びがんに関する知識の普及啓発

3	中間アウトカム
1	県民ががん予防や早期発見の重要性を認識し、がんを正しく理解し向き合うことができる

④がん登録の利活用の推進

4	中間アウトカム
1	全国がん登録/院内がん登録の利用ができています

⑤患者・市民参画の推進

5	中間アウトカム
1	がん対策の重要性を認識し、がん医療について正しい理解を得、医療の向上に向け自らも協力する県民(がん患者含む)の割合が増加できている

情報提供・相談支援部会

緩和ケア・在宅医療部会

情報提供・相談支援部会

協議会

ベンチマーク部会

協議会